

令和5年度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	無	申請総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	コウエキザイダンホウジン シンニホンフィルハーモニーコウキョウカクダン 公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団	団体ウェブサイトURL https://www.njp.or.jp/
代表者職・氏名	理事長 宮内義彦	
制作団体所在地	〒 130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-3すみだトリフォニーホール7階	最寄り駅(バス停) JR・半蔵門線「錦糸町駅」
電話番号	03-5610-3820	
ふりがな 公演団体名	シンニホンフィルハーモニーコウキョウカクダン 新日本フィルハーモニー交響楽団	団体ウェブサイトURL https://www.njp.or.jp/
代表者職・氏名	理事長 宮内義彦	
公演団体所在地	〒 130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-3すみだトリフォニーホール7階	最寄り駅(バス停) JR・半蔵門線「錦糸町駅」
制作団体 設立年月	1972年9月	
制作団体組織	役職員 理事長／宮内義彦 副理事長／日枝久 専務理事／林豊 理事／門脇 賀智志、川崎 靖之、國部 毅、小路 明善、澤上 篤人、澁谷 哲一、庄子 幹雄、鈴木 茂晴、高木 俊明、竹中 平蔵、竹原 一衛、増田 宗昭	団体構成員及び加入条件等 (1)団体構成員 ミュージック・アドバイザー：佐渡裕 (2023年から音楽監督) 楽員87名、事務局員31名 (2)加入条件：楽員の採用は当団規定の要綱に従ったオーディションによる。事務局員の採用は当団規定の面接による。年齢・国籍などの条件なし。
事務体制 (専任担当の有無)	他の事業と兼任の事務担当者置く	本事業担当者名 松葉陽子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名 石川潔

<p>制作団体沿革</p>	<p>1972年、小澤征爾、山本直純の「一緒に音楽をやろう!」という掛け声の下、自主運営のオーケストラとして創立。1997年、墨田区に移転。すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日常の練習と公演を行うという日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、墨田区の学校の音楽授業、鑑賞教室、福祉施設等での演奏活動等、地域に根ざした演奏活動も精力的に行っている。</p> <p>1999年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任、歴代の指揮者には、初代音楽監督・小泉和裕(1975年～1979年)、第2代音楽監督・井上道義(1983年～1988年)、第3代音楽監督・クリスティアン・アルミンク(2003年～2013年)、第4代音楽監督・上岡敏之(2016年～2021年)が就任。その他、ダニエル・ハーディングがMusic Partner of NJP(2010年～2016年)、インゴ・メッツマッハーがConductor in Residence(2013年～2015年)を務めた。新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラの音楽監督に久石譲(2004年～)、また新日本フィルのComposer in Residence and Music Partner(2020年～)も歴任している。久石とのコラボレーションとして、映画『千と千尋の神隠し』、『ハウルの動く城』、『崖の上のポニョ』の管弦楽を担当。</p> <p>受賞歴に2006年第3回三菱信託音楽奨励賞(アルミンク指揮『火刑台上のジャンヌ・ダルク』)、2009年第18回三菱UFJ信託音楽賞(アルミンク指揮『ベートーヴェン・プロジェクト』)、同年第22回ミュージック・ペンクラブ音楽賞(ブリュッヘン指揮『ハイドン・プロジェクト』)等。</p> <p>佐渡裕が2023年4月より第5代音楽監督として決定、それに先立ち、2022年4月よりミュージック・アドヴァイザーに就任している。</p> <p>創立50周年を迎えた2022/2023シーズンは、様々な記念演奏会を開催、定期演奏会には新日本フィルと深い絆を持つ指揮者たちが名を連ねる。</p>																																																																		
<p>学校等における公演実績</p>	<p>・墨田区内の小中学校の体育館へ出向くコミュニティコンサート30回</p> <table border="1" data-bbox="360 772 1125 1265"> <thead> <tr> <th>1-15回</th> <th>会場</th> <th>16-31回</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1989/7/5</td> <td>立花小学校、錦糸中学校</td> <td>2005/10/23</td> <td>寺島中学校、豎川中学校</td> </tr> <tr> <td>1990/9/2</td> <td>第三吾嬬小学校、豎川小学校</td> <td>2006/11/5</td> <td>東吾嬬小学校、言問小学校</td> </tr> <tr> <td>1991/9/15</td> <td>向島中学校、両国小学校</td> <td>2007/10/14</td> <td>隅田小学校、押上小学校</td> </tr> <tr> <td>1992/10/10</td> <td>外出小学校、吾嬬第三中学校</td> <td>2008/10/26</td> <td>鐘淵中学校、立花中学校</td> </tr> <tr> <td>1993/7/11</td> <td>吾嬬第二中学校、緑小学校</td> <td>2009/11/26</td> <td>第一寺島小学校、立花吾嬬の森小学校</td> </tr> <tr> <td>1994/11/13</td> <td>隅田第二小学校</td> <td>2010/10/11</td> <td>第三吾嬬小学校、梅若小学校</td> </tr> <tr> <td>1995/10/15</td> <td>第二吾嬬小学校、錦糸小学校</td> <td>2011/10/30</td> <td>緑小学校、言問小学校</td> </tr> <tr> <td>1996/11/3</td> <td>柳島小学校、隅田第二小学校</td> <td>2013/9/29</td> <td>桜堤中学校、吾嬬第一中学校</td> </tr> <tr> <td>1997/7/13</td> <td>菊川小学校</td> <td>2014/9/21</td> <td>中和小学校、隅田小学校</td> </tr> <tr> <td>1998/6/14</td> <td>両国小学校、隅田中学校</td> <td>2015/10/12</td> <td>第三吾嬬小学校、両国小学校</td> </tr> <tr> <td>1999/10/31</td> <td>第三寺島小学校、中和小学校</td> <td>2016/10/16</td> <td>東吾嬬小学校、梅若小学校</td> </tr> <tr> <td>2000/9/24</td> <td>両国小学校、小梅小学校</td> <td>2017/10/7</td> <td>本所中学校、吾嬬第二中学校</td> </tr> <tr> <td>2001/10/28</td> <td>第二寺島小学校、柳島小学校</td> <td>2018/10/21</td> <td>桜堤中学校、第三寺島小学校</td> </tr> <tr> <td>2003/10/26</td> <td>二葉小学校、第三寺島小学校</td> <td>2019/10/20</td> <td>中和小学校</td> </tr> <tr> <td>2004/11/6</td> <td>横川小学校、八広小学校</td> <td>2020/10/11</td> <td>寺島中学校</td> </tr> </tbody> </table> <p>2022年11月言問小学校、錦糸中学校、横川小学校、業平小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、毎年区立の全小中学校で行っている室内楽携帯のアウトリーチ(小学校25回、中学校11回) ・地域拠点契約を結んでいる可見市で行っている室内楽携帯のアウトリーチ ・三重29市町巡回公演で、今年は2年目として亀山市にてアウトリーチ(学校訪問)・観光地コンサート・フィナーレコンサートを行う。今後三重県内すべての29市町と連携を取りながらアウトリーチ活動をおこなっていく。 			1-15回	会場	16-31回	会場	1989/7/5	立花小学校、錦糸中学校	2005/10/23	寺島中学校、豎川中学校	1990/9/2	第三吾嬬小学校、豎川小学校	2006/11/5	東吾嬬小学校、言問小学校	1991/9/15	向島中学校、両国小学校	2007/10/14	隅田小学校、押上小学校	1992/10/10	外出小学校、吾嬬第三中学校	2008/10/26	鐘淵中学校、立花中学校	1993/7/11	吾嬬第二中学校、緑小学校	2009/11/26	第一寺島小学校、立花吾嬬の森小学校	1994/11/13	隅田第二小学校	2010/10/11	第三吾嬬小学校、梅若小学校	1995/10/15	第二吾嬬小学校、錦糸小学校	2011/10/30	緑小学校、言問小学校	1996/11/3	柳島小学校、隅田第二小学校	2013/9/29	桜堤中学校、吾嬬第一中学校	1997/7/13	菊川小学校	2014/9/21	中和小学校、隅田小学校	1998/6/14	両国小学校、隅田中学校	2015/10/12	第三吾嬬小学校、両国小学校	1999/10/31	第三寺島小学校、中和小学校	2016/10/16	東吾嬬小学校、梅若小学校	2000/9/24	両国小学校、小梅小学校	2017/10/7	本所中学校、吾嬬第二中学校	2001/10/28	第二寺島小学校、柳島小学校	2018/10/21	桜堤中学校、第三寺島小学校	2003/10/26	二葉小学校、第三寺島小学校	2019/10/20	中和小学校	2004/11/6	横川小学校、八広小学校	2020/10/11	寺島中学校
1-15回	会場	16-31回	会場																																																																
1989/7/5	立花小学校、錦糸中学校	2005/10/23	寺島中学校、豎川中学校																																																																
1990/9/2	第三吾嬬小学校、豎川小学校	2006/11/5	東吾嬬小学校、言問小学校																																																																
1991/9/15	向島中学校、両国小学校	2007/10/14	隅田小学校、押上小学校																																																																
1992/10/10	外出小学校、吾嬬第三中学校	2008/10/26	鐘淵中学校、立花中学校																																																																
1993/7/11	吾嬬第二中学校、緑小学校	2009/11/26	第一寺島小学校、立花吾嬬の森小学校																																																																
1994/11/13	隅田第二小学校	2010/10/11	第三吾嬬小学校、梅若小学校																																																																
1995/10/15	第二吾嬬小学校、錦糸小学校	2011/10/30	緑小学校、言問小学校																																																																
1996/11/3	柳島小学校、隅田第二小学校	2013/9/29	桜堤中学校、吾嬬第一中学校																																																																
1997/7/13	菊川小学校	2014/9/21	中和小学校、隅田小学校																																																																
1998/6/14	両国小学校、隅田中学校	2015/10/12	第三吾嬬小学校、両国小学校																																																																
1999/10/31	第三寺島小学校、中和小学校	2016/10/16	東吾嬬小学校、梅若小学校																																																																
2000/9/24	両国小学校、小梅小学校	2017/10/7	本所中学校、吾嬬第二中学校																																																																
2001/10/28	第二寺島小学校、柳島小学校	2018/10/21	桜堤中学校、第三寺島小学校																																																																
2003/10/26	二葉小学校、第三寺島小学校	2019/10/20	中和小学校																																																																
2004/11/6	横川小学校、八広小学校	2020/10/11	寺島中学校																																																																
<p>特別支援学校等における公演実績</p>	<p>【オーケストラ協同組合 主催事業】</p> <p>2016年3月 東京都立墨田特別支援学校 2017年2月 東京都立江東特別支援学校 2018年2月 東京都立小平特別支援学校 2018年12月 東京都立光明学園 2019年11月 東京都立光明学園 2021年6月 東京都立城南特別支援学校 2022年9月 東京都立水元小合学園 2022年11月 東京都立白鷺特別支援学校</p> <p>【文化庁 障害者等による文化芸術活動推進事業】</p> <p>2019年、2020年、2021年、2022年と各10回以上静岡県伊豆地方と墨田区特別恵支援学級に向けて実施</p> <p>【墨田区文化振興財団 特別支援学級の生徒に向けた音楽療法アウトリーチ】</p> <p>今年度から始まった事業で、同じ学校へ連続して4日間伺い、アウトリーチを行うことでどのような変化が児童生徒に現れるかを検証する</p>																																																																		
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>																																																																	
<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p>https://youtu.be/RWvgxbG6W7w https://youtu.be/defVe6ZC9rg</p>																																																																		
<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID: PW:</p>																																																																		

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 新日本フィルハーモニー交響楽団】

対象	小学生(低学年)	○	/
	小学生(中学年)	○	
	小学生(高学年)	○	
	中学生	○	
企画名	新日本フィルハーモニー交響楽団 ～オーケストラの魅力発見コンサート～		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>J.ウィリアムズ:スター・ウォーズより「メイン・タイトル」(6分) 久石譲:オーケストラ・ストーリーズ「となりのトトロ」より、「さんぽ」(7分) マスカーニ:カヴァレリア・ルスティカーナ間奏曲(4分) ベートーヴェン:交響曲第5番ハ短調op.67より、第1楽章(7分) 休憩(10分) <指揮者コーナー> 学校校歌(4分)ベートーヴェン:交響曲第5番ハ短調op.67より第1楽章(冒頭)(15分) 外山雄三:管弦楽のためのラプソディ(7分) アンコール) ロッシーニ:ウィリアム・テル序曲(スイス軍の行進)(3分)</p> <p>公演時間(約90分、お話し含む)</p> <p style="text-align: right;">公演時間 90 分</p>		
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名 演奏曲目
	該当事項がある場合	権利者名 各作曲家	許諾確認状況 採択後手続き予定
演目概要	<p>2022年には生誕90周年を迎える、最も代表的な映画音楽J.ウィリアムズの「スターウォーズ・メインタイトル」から始まり、ジブリの代表作「となりのトトロ」より「さんぽ」をお送りします。ここではストーリーを追いながら、オーケストラを構成する楽器紹介をする 作曲家自身が編曲したオーケストラ・ストーリーズをお届けします。</p> <p>次に、弦楽器の美しい調べが印象的なマスカーニの「カヴァレリア・ルスティカーナ」で、静かなクラシック曲を楽しんでもらった後に、もっとも有名なクラシック音楽といっても過言ではない、ベートーヴェンの「運命」をお届けします。前半では、クラシック音楽の静かな美しい調べから、迫力のある力強い側面もお届けして、幅広い音楽を感じ取ってもらいます。</p> <p>後半では、前半で聞いてもらった「運命」で生徒児童に指揮を体験してもらい、音楽・芸術活動への興味関心を高めます。そして学校校歌をオーケストラverに編曲したものをお届けいたします(新型コロナウイルスが収束していれば、オーケストラ伴奏で児童生徒の皆様にご歌ってもらいます)。また演奏後には、オーケストラver校歌を収録したCDを学校へサブライズプレゼントとしてお渡ししています。そして、日本に古くから伝わる八木節を元にぎやかに展開していく「管弦楽のためのラプソディ」を終曲に、アンコールでは誰もが耳にしたことのあるロッシーニの名作オペラから最も有名な「ウィリアム・テル序曲 スイス軍の行進」お聴きいただきます。</p>		
演目選択理由	<p>初めてクラシックに接する子どもたちにも抵抗のないよう、緩急織り交ぜ、クラシックの古典的な名曲から古くより日本にある民謡を取り入れた日本人作曲家の作品まで幅広く選択した。比較的長時間の鑑賞だが、飽きがこないよう映画音楽やCM等で取り上げられたことのある耳なじみの作品をバランスよく配置し、いろんな楽器が分かりやすく目立つような曲にすることで、各楽器の魅力を生徒児童に感じ取ってもらい、音楽に対して興味関心を高められるよう工夫した。</p>		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>【指揮者コーナー】 運命冒頭の有名な箇所を4名程度の生徒で交代で指揮体験をする(学校によって、生徒児童のリレー形式 あるいは複数人で同時に指揮台の上で指揮をする)。クラス対抗などのゲーム性を取り入れ、どうすればオーケストラを思うようにコントロールできるか事前のワークショップでチーム内・クラス内で話し合いの場を設け、協力しながら指揮体験に参加することで、音楽に対する理解を深めてもらう狙いがある。受け身の音楽鑑賞ではなく、自分自身で指揮をする(あるいは級友が指揮を振っているのを見る)ことで、音楽を体感する経験の場を提供出来るのではないかと考える。</p> <p>昨年実施した曲目は拍子が児童には難しく、苦勞する生徒もいたため、今回は「運命」の冒頭の耳なじみのある部分で実施することにした。冒頭部分は強弱も分かりやすく、生徒の個性も出やすい部分で、同じ箇所を複数生徒に振ってもらうことにより、指揮によって演奏がこんなにも変わるのだということにより実感しやすくなるのではないかと考えている。</p> <p>【学校校歌】 普段はピアノ伴奏でしか歌うことのない校歌を予めオーケストラ伴奏に編曲し、様々な楽器の音色と迫力を感じながらハーモニーの素晴らしさ・オーケストラや音楽の面白さを感じてもらおう。新型コロナウイルスの蔓延状況にもよるが、声が出せるような状況だったならば、オーケストラ伴奏と一緒に歌ってもらうことを考えている。</p>		

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	50～400名
<p>ワークショップ 実施形態及び内容</p>	<p>初めに室内楽演奏を聴いてもらい、音楽家の本物の音楽を楽しんでもらう。その後、指揮者によるトークを挟みつつ、楽器紹介を行う。楽器紹介では簡単なフレーズあるいは短めの曲を奏者に演奏してもらい、一つ一つの楽器の音色を感じてもらい、ここで奏者への質問なども挟み進行する。(どうして音楽家になったのか、楽器の特徴(材料やいつ頃作られたのか、音色について)や普段のオーケストラでの役割などについて話して頂く)</p> <p>その後、本公演で実際に指揮をするベートーヴェンの交響曲第5番「運命」の室内楽編曲verを実際に児童生徒に指揮してもらい、レクチャーをする。出したい音色に対してどのようにアプローチが必要か、どのような気持ちで指揮をすると伝わるのか、を指揮者と一緒に組み上げていく。</p> <p>最後にもう一度室内楽を聴いてもらう。最後に演奏を置くことで、最初よりも楽器の音色がよくわかる状態になって、興味をもって聴くことが出来るように変化していることを実感させる狙いがある。</p> <p>WSでは本公演では演奏しない曲も演奏する。巡回公演に応募することで、様々な種類の音楽を聴くことが出来、充実した音楽体験になるという経験を感じてもらえるようにしたいと考えている。</p>		
<p>ワークショップのねらい</p>	<p>クラス対抗・チーム対抗などゲーム感覚を取り入れ、競いながらみんなで協力する中で音楽の理解を深めてもらうことを意図している。事前に送付した映像資料から各生徒が指揮には何が必要か・何を意識して指揮をしているのかを考え、ワークショップではその疑問を実際に指揮者にぶつけ、指揮者とのやり取りや実際に指揮体験をする中で音楽がどういうものか・指揮をしてメンバーをまとめるという仕事はどういうものかを感じ取ってもらう。よりよい音楽にするためにはどうしたら良いか、児童生徒自身が自発的にまたそれぞれが意見を出し合い協力しながら答えを見つけていく過程で、自然と音楽への興味が深まるように期待したい。実際に耳なじみのあるクラシックでどのように演奏が変わるのかを体験してもらう方が、体験している人も聴いている人も違いが分かりやすいのではないかと考え、R4年度はベートーヴェンの運命を採用した。WSを行った学校での生徒の反応が良く、来年度もベートーヴェンの「運命」で指揮体験コーナーを実施する予定。</p>		
<p>その他ワークショップに関する特記事項等</p>	<p>■特別支援学級などを対象とする場合 普段と変わらずリラックスして聴いて頂くことを優先し、演奏の楽しさを五感で感じられる場を提供する。弊団の特別支援学校での演奏経験を踏まえ、TVや映画などで普段聴き馴染みのある楽曲も多く取り上げ、緩急織り交ぜたプログラムにすることで飽きずに楽しめる工夫をした。古典派のクラシック音楽中心に幅広く楽しみながら鑑賞して頂くことで、芸術の多様な側面を感じてもらい。</p>		

リンク先	No.2	【公演団体名 新日本フィルハーモニー交響楽団 】
会場の要件	<p>■実施に当たっての会場条件を記載します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞台の設置場所:フロア ・ピアノ移動の要否:要 ・緞帳の要否:不要 ・体育館へのトラック横付けの要否:要 ・暗幕の要否:不要 ・電源容量:不要(通常あかりがあれば問題ないです) ・舞台に必要な広さ:18m×9m ※上記を演奏スペースとして使用した上で対象学年が体育館に収容出来る大きさであること ・バスケットゴール:有無は問題ございません ・その他: <ul style="list-style-type: none"> ①4tトラック(長さ9m×高さ3.5m×幅2.5m)が体育館に横づけ可能なこと(必須) ②会場が1階にあること ③会場の搬入間口が2m以上あり、搬入が1階でできること ④学校周辺道路が大型車両の通行が可能であること。 特に、学校敷地内にトラックが入る際の曲り口など、十分な広さがあること。 ⑤学校敷地内に大型バス2台の留め置きが可能なこと。 <p>■巡回公演実施可能時期の詳細</p> <p>〈9月〉 12, 13, 14, 25, 26</p> <p>〈10月〉 2, 3, 4, 10, 11, 16, 17, 23, 24</p> <p>〈11月〉 6, 7, 28, 29, 30</p>	

1	桂冠名誉コンサートマスター		豊嶋 泰嗣	
2	ソロ・コンサートマスター		崔 文洙	
3	コンサートマスター		西江 辰郎	
	特任コンサートマスター		伝田 正秀	
	アシスタントコンサートマスター		立上 舞	
4	第1ヴァイオリン	フォアシューパー	堀内 麻貴	
6			稲垣 桃子	
7			岸田 晶子	
8			古日山 倫世	
9			澤田 和慶	
10			塩澤 菜美	
11			宗田 勇司	
12			竹中 勇人	
13			田村 直貴	
14			松宮 麻希子	
15			山口 幸子	
			菊池 武文	契約
			城所 素雅	契約
17	第2ヴァイオリン	首席	ビルマン 聡平	
18		フォアシューパー	佐々木 絵理子	
19			今高 友香	
20			小池 めぐみ	
21			砂畑 佳江	
22			田村 安紗美	
23			中川 富美子	
24			中矢 英視	
25			深谷 まり	
26			松崎 千鶴	
27			山崎 恵子	
			玉井 元	契約
			早淵 綾香	契約
28	ヴィオラ	首席	瀧本 麻衣子	
29		首席	中 恵菜	
30	ヴィオラ	フォアシューパー	脇屋 冴子	
31			醍醐 のり子	
32			高橋 正人	
33			濱本 実加	
34			原 孝明	
35			間瀬 容子	
36			矢浪 礼子	
37			吉鶴 洋一	
38	チェロ	首席	長谷川 彰子	
39		首席	桑田 歩	契約
40		フォアシューパー	川上 徹	

41			飯島 哲蔵	
42			エリクソン・サミュエル	
43			多田 麗王	
44			弘田 徹	
45			森澤 泰	
46			矢野 晶子	
47	コントラバス	首席	菅沼 希望	
48		首席	竹田 勉	
49		フォアシュピラー	城 満太郎	
		フォアシュピラー	森田 麻由美	契約
50			藤井 将矢	
51			村松 裕子	
52			原田 遼太郎	
			廣永 瞬	契約
			黒岩 哲	契約
53	フルート	首席	野津 雄太	
54			野口 みお	
55			渡辺 泰	
56	オーボエ	首席	神農 広樹	
		首席	岡 北斗	
57		首席	古部 賢一	客員
58			浅間 信慶	
59			森 明子	
60	クラリネット	首席	マルコス・ペレス・ミランダ	
64	ファゴット	首席	河村 幹子	
65		首席	坪井 隆明	
66			石川 晃	
68	ホルン	首席	笠松 長久	契約
69		首席	日高 剛	契約
70	ホルン	副首席	吉永 雅人	
71			金子 典樹	
72			田島 小春	
73			田中 雅樹	
74			藤田 麻理絵	
75	トランペット	首席	山川 永太郎	
		副首席	市川 和彦	
76			杉木 淳一郎	
77	トロンボーン	首席	古賀 慎治	契約
78		副首席	山口 尚人	
79			奥村 晃	
80			鈴木 崇弘	
81	チューバ	首席	佐藤 和彦	
82	ティンパニ	首席	川瀬 達也	
83		副首席	山内 創一朗	
84	パーカッション		腰野 真那	
85			柴原 誠	